

町並み散策ばらり in 神奈川

～新春・鎌倉七福神めぐり～



① 浄智寺（布袋）

② 鶴岡八幡宮

・ 旗上弁財天社(弁財天)

③ 宝戒寺（毘沙門天）

④ 妙隆寺（寿老人）

⑤ 本覚寺（恵比寿）

⑥ 長谷寺（大黒）

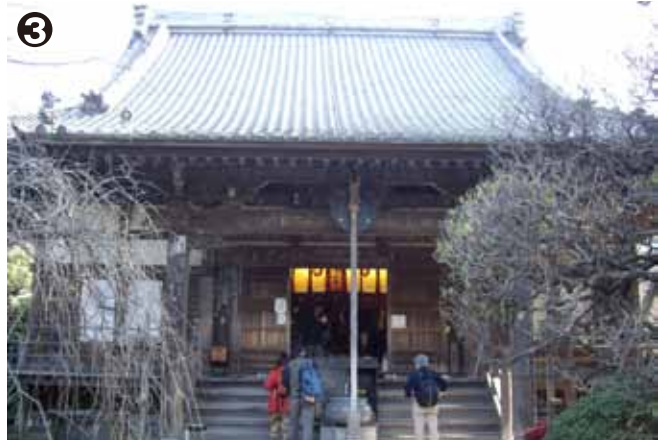
⑦ 御霊神社（福祿寿）



浄智寺(布袋)/鎌倉五山の四位に列せられる寺。弘安4年(1281年)、執権北条時頼の三男宗政の菩提を弔い、宗政とその子師時を開基として宗政の妻が建立した。現在の建物は関東大震災後に再建された。裏庭の隧道を抜けると、洞窟に弥勒菩薩の化身といわれる布袋尊が祀られている。



② 鶴岡八幡宮・旗上弁財天社(弁財天)／境内にある源平池の東の島にあり、御社殿は八幡宮御創建800年(昭和55年)に、文政年間の古図をもとに復元された。



③ 宝戒寺(毘沙門天)／元弘3年(1333年)新田義貞の鎌倉攻めにより滅んだ北条高時氏の霊を慰めるため、建武2年(1335年)後醍醐天皇が足利尊氏に命じ北条執権邸跡に建立した。毘沙門天像は、本堂内左に安置されているが撮影は禁止。



④ 妙隆寺(寿老人)／妙隆寺一帯は鎌倉幕府の有力御家人だった千葉常胤の子孫・胤貞の別邸跡と伝えられ、「千葉屋敷」とも呼ばれている。妙隆寺は胤貞が祖先追福のため、至徳2年(1385年)、七堂伽藍を建立して妙隆寺を創建し、中山法華経寺の日英上人を開山に迎えたといわれる。寿老人像は境内の小さなお堂に祀られている。



⑤ 本覚寺(恵比寿)／永享8年(1436年)に日出によって創建された。もともとここには天台宗系の夷堂があったが、日出はこれを日蓮宗に改め、本覚寺とした。また、眼の病気を治してくれる寺として知られ、「日朝さま」の愛称で親しまれている。



⑥ 長谷寺(大黒)／天平8年(736年)の創建と言われ、坂東33ヵ所観音霊場の四番札所であり、本尊の十一面観音は高さ9.18mあり木造では日本一と言われている。境内の大黒堂には県内最古、応永19年(1412年)作の大黒天像がある。



⑦ 御霊神社(福祿寿)／創建年代は詳らかではないが鎌倉近辺にあった平氏五家(大庭・梶原・長尾・村岡・鎌倉)の祖を祀る神社として建てられたもの。樹齢350余年のタブの大樹(かながわ名木100選)がある。福祿寿は境内にある宝物庫に安置されている。